

# 三和中スタンダード

	教師の指導・行動	生徒指導の三機能	備考
授業開始前	<p>教師はチャイムが鳴る前に教室に入ります</p> <p>教室の学習環境を整えます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>机が整頓（縦・横の列）されています</li> <li>カバンがロッカーの中、または上に置かれています</li> <li>床にプリント類やゴミが落ちていません</li> <li>授業用黒板が整備されています</li> </ul>		<p>生徒との会話を大切にします</p> <p>授業の準備をするように呼びかけます</p>
あいさつ	<p>授業はじめのあいさつを確実にいきます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学級委員の号令であいさつをします</li> <li>大きな声で「お願いします」（礼をして、「お願いします」）</li> <li>教師もあいさつを返します</li> </ul>		あいさつができなければできないまでやり直します
導入	<p>学習意欲を引き出す導入をします</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>知識や経験とのズレ、身近な事柄、日常生活との関連から「?」「!」を引き出します</li> <li>生徒が「追求してみたい」「取り組んでみたい」と思えるような課題を設定します</li> </ul> <p>「本時の目標」を提示します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本時に身につけさせたい力を「本時の目標」として提示します</li> <li>観点に基づき、「～ができる」、「～がわかる」の書き方で示します</li> <li>「本時の目標」のプレートを使います</li> <li>黄色いチョークで囲み、わかりやすく示します</li> </ul>	自己存在感	教師が教えたことを生徒が知りたいことにすることが大切です
学習活動	<p>教師の説明を少なくし、生徒が考える場面をつくります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒がじっくりと考える時間を確保します</li> </ul> <p>ペアや少人数グループを活用します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教え合わせることで、知識・技能の定着を図ります</li> <li>話し合わせることで、考えを深めさせます</li> </ul> <p>ICTを活用します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>興味を高めるとともに、理解を促進します</li> <li>自分の考えを生徒に説明させます</li> </ul> <p>重要語句やキーワードを、色チョークを使ってわかりやすく示します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>視覚的効果を大切にします</li> <li>板書計画をたて、要点や学習の流れをわかりやすくします</li> </ul>	<p>自己決定</p> <p>共感的人間関係</p> <p>自己存在感</p>	生徒にとって分かりやすいが基本です
まとめ・振り返り	<p>生徒の『わかった』を確かなものにします</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒にまとめさせます</li> <li>適応題等で確認します</li> </ul> <p>「次時の内容」を伝えます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒に次の時間の見通しをもたせます</li> </ul>	<p>自己決定</p> <p>共感的人間関係</p> <p>自己存在感</p>	必要に応じて本時のまとめをふり返ることができる宿題を出します
あいさつ	<p>授業おわりのあいさつを確実にいきます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学級委員の号令であいさつをします</li> <li>大きな声で「ありがとうございました」（礼をして、「ありがとうございました」）</li> <li>教師もあいさつを返します</li> </ul>		あいさつができなければできないまでやり直します